

研修No.4 2

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 3 月 28 日
研究・研修課題名	医師事務作業補助者に関する研修会等の参加と他病院の医師事務作業補助者業務の研修
研究・研修組織名(所属)	医師事務作業補助者(医療サービス課)
研究・研修責任者名(所属)	石富 豊(医療サービス課)
研究・研修実施者名(所属)	吾郷純子, 足立知美, 石原知奈津, 伊藤里美, 伊藤恵, 伊藤優子, 遠藤由香, 垣守恵, 陰山由美子, 勝部純子, 片伊勢一恵, 神門奈都紀, 佐藤沙依, 佐藤陽子, 庄司宏美, 谷口絵莉, 柳楽真理子, 広田久美, 三谷美由紀, 三谷直子, 水野恵理子, 清水彩乃, 白築サーラ, 木次文子, 杉原尚美, 田中真紀子, 津森真理子, 長廻美智代, 成相優佳, 野津香理, 秦ひと美, 原佳代, 福島愛, 山根千鶴子, 藤江伸子, 森岡なおみ, 和田智美(医療サービス課)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果(該当なし)
該当者名(所属)	
学会名(会期・場所)、認定名等	
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**① 目的**

医師事務作業補助者は37名となり、初年の採用から6年目を迎えたこともあり、令和4年度は、島根県内の医師事務作業補助者を採用している他病院へ管理体制・教育体制状況の視察及び業務の研修、第11日本医師事務作業補助研究会、NCDセミナーに参加し、幅広い知識を得て、本院の医師の負担軽減、医療の質の向上に貢献する。

② 方法

医師事務作業補助を採用し積極的な活動を行っている他病院へ管理体制・指導体制状況の視察及び研修に行き、今後の活動に生かす。第11回日本医師事務作業補助研究会、NCDセミナーに参加し、得られた知識を基に、スキルを上げ医師の負担軽減に生かす。

③ 成果

他病院の研修については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い実施することができなかった。

第11回日本医師事務作業補助研究会に参加し、他病院での医師事務作業補助者の活用状況、今後の教育体制の整備、課題について学ぶことができた。また、NCDセミナー2022に参加し、NCD登録データの活用方法やNCDの症例登録に関する取り組み、研究への活用が学ぶことができ、今後の医師クラーク業務に生かせる研修が受けることができた。